

次世代シーケンサー MiSeq 導入説明会

分子医学部門に次世代シーケンサーMiSeqと、その関連機器が導入されました。装置のご紹介と今後の次世代シーケンスサービスの運用体制に関する説明会を開催致しますので、次世代シーケンスに興味のある方は、是非ご参加下さい。

illumina®



従来のサンガー法を用いたシーケンサーでは、1サンプル当たり1000塩基弱の情報しか得られませんでした。これに対し、次世代シーケンサー MiSeq は最大2500万の並列処理により、1サンプルで150億塩基の情報を得ることができます。さらに、次世代シーケンサーはゲノムの配列解析だけでなく、エピゲノム、トランスクリプトームなどの解析にも利用することができます。

本セミナーでは、デスクトップ型シーケンサーMiSeqの概要と、具体的な実験例や、アプリケーションについて、イルミナの方にご紹介して頂きます。

また、分子医学部門から、今後の次世代シーケンスサービスの受入れ体制の案内や、その他に導入された次世代シーケンス関連機器のご紹介をさせていただきます。

日時

2016年 10月 18日 (火) 13:30~15:30

会場

基礎医学研究棟 1階 第一会議室

内容

- ・ 次世代シーケンサーMiSeqの原理・性能
- ・ MiSeqで使用可能なアプリケーション
- ・ 解析の一例 (TruSeq Custom Amplicon Low input キット)
- ・ その他、導入された関連機器のご紹介
- ・ 部門の次世代シーケンス受入体制
- ・ 実機設置場所案内